



第24回例会報告(12月18日)

【出席報告】

- | | | | | | |
|--------|--------|-----------|------|------|-----|
| ・会員数 | 60名 | ・出席数 | 31名 | ・欠席数 | 29名 |
| ・当日出席率 | 64.58% | ・前々回修正出席率 | 100% | 9回目 | |
- <欠席会員> 檜垣(賢)、檜垣(巧)、平井、飯、飯沼、伊藤、川上、吉良、近藤(浩)、近藤(正)、久米、松田、光藤、竹田、田中、渡邊(一)、矢野、吉田、吉武
 [免除会員] 青野、原(真)、原田、門田、松本、宮本、村上(敬)、佐伯、坂本、八木
 <12/4欠席補填> (12/9今治南)原、飯、川上、光宗 (12/15今治北)檜垣(巧)、飯沼、近藤(浩)、竹田、田中

入会式・(有)阿部林業開発 常務取締役 阿部真弓氏の入会式が行われました。

会長報告・今治RC元会員(パスト会長)曾我部照雄さんのお別れ会が1月23日(金)、11:30より国際ホテルにて開催されます。

- ・S39年に今治RC30周年記念、今治南RC認証記念として2クラブ合同で寄贈をした市役所前ロータリーの平和像が県道を新しく作り替える為取り壊されることになりました。
- ・米山記念奨学会より檜垣会長に米山功労者の感謝状が届きましたので贈呈しました。また今治クラブに第18回米山功労クラブ感謝状が届いておりますので回覧致します。
- ・今年11月事務局員より2月末日付けで退職願いが提出され、後任者の募集選考を開始しました。(この件につき例会終了後歴代幹事会を開催しました。)

幹事報告・先週御協力をお願いしました今治1.17実行委員会主催「防災フェスティバル」への募金は、15,150円となりました。御協力ありがとうございました。

- ・回覧物：2009年1月24日(土)新年家族会のご案内、ハイライト米山、あすなる通信、他。

年次総会

2010-2011年度会長選挙：指名委員会において2010-2011年度会長に尾越優会員が指名され、満場一致で選出されました。「入会13年になります。年下も3名になりました。若輩者ではございますが、精一杯やらせて頂きます。」と挨拶しました。

2009-2010年度理事選挙：渡邊道信被選会長から2009-2010年度理事が発表、下記の通り役員人事は承認されました。副会長兼クラブ奉仕委員長：平尾浩一郎氏、幹事：冠康秀氏、会計：八石玉秀氏、職業奉仕委員長：久米操氏、社会奉仕委員長：西信正男氏、国際奉仕委員長：近藤正人氏。

CLP検討委員会アワー 尾越 優 委員長

CLP(クラブリーダーシッププラン)は各奉仕部門の目標を達成するため、クラブの力を高める一助となるものとして2004年11月に登場しました。ところがRIの推奨する委員会構成では四大奉仕部門がほとんど無かったため全世界のロータリーの中で問題視され、現在では変わってきています。このCLPを導入することによってプロジェクトおよび意思決定の継続性、奉仕目標達成のための能力の向上、指導者の引き継ぎ計画、全クラブ員の参加などのメリットがあるとされます。

2670地区でも最近いくつかのクラブの解散がありました。そんな事がないよう少人数のクラブでも活性化させるために柔軟な委員会を構成して良いというものです。

ロータリーは基本的に単年度なのが良いところの一つですが、RIは継続性の確保にも力を入れています。RIの推奨する委員会構成はクラブ管理、クラブ広報、会員増強、奉仕プロジェクト、R財団の5つの委員会構成されています。財団・広報・増強を重要視しているのではないのでしょうか。またこの中に四大奉仕がでてきません。四大奉仕は重要だけれども委員会は一つ一つ作らなくてよい、結果として四大奉仕ができればよいという考えのようです。が、クラブは独自の考えでよいので今治クラブでは今までのように四大奉仕部門を設けたままでよいのではないのでしょうか。その中で柔軟性をもてばよいと思います。わがクラブの現状は会員60名に対し委員会が21あります。ダブっている会員・出席免除会員を除くと人数が足りなく感じます。委員会の統合、肩代わりなどで委員会数を減らしクラブを活性化させるのがCLPと理解していただけたらと思います。



次回例会(12月25日)

【忘年夜間例会】

日時：12月25日(木)18:30~
 場所：今治プラザホテル2階レストランPepe
 ご出欠の変更は前日までをお願いいたします。